

10月22日　第三中学校 新築体育館にて文化祭を開催

11月４日　第25回全国川サミットin喜多方

喜多方フォトニュース



10月23日　せぴろまの夢 まはマティスのマ展

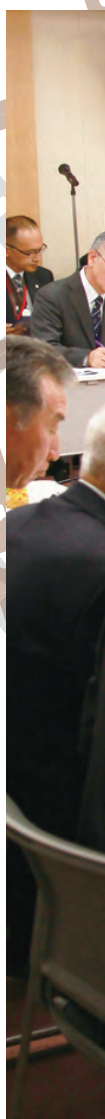


10月28日　きたかた豊かな森林づくり(塩川町「野鳥が来る緑の森」)



11月13日　喜多方市人づくりの指針「先人からの贈りもの」探訪ツアー







情報ステーションは市民の皆さんの生活に直結するいろいろな制度や催しなどを紹介するコーナーです。

情報の詳細については、問へ連絡してください。

今月の納期

26日 固定資産税（3期）
26日 国民健康保険税（普通徴収6期）
26日 介護保険料（普通徴収5期）
平成29年1月4日 後期高齢者医療保険料（普通徴収5期）

市民課と税務課の証明業務を、午後7時まで延長しています。
※税務諸証明は本庁のみで対応。
◆月曜日(塩川総合支所)
◆火曜日(本庁、高郷総合支所)
◆水曜日(熱塩加納総合支所)
◆木曜日(山都総合支所)
◆金曜日(本庁)

補助・支援

児童扶養手当定時支給

内容 12月9日(金)は児童扶養手当の定期支給日です。8～11月分が振り込みになります。個別に支給通知は送付しませんので、登録されている通帳の記帳によりご確認ください。入金時刻は金融機関により異なります。

注意 現況届が未提出の方は、支払差止となります。速やかに手続きをしてください。

問申 こども課 子育て支援班 ☎(24)5229または各総合支所住民課 市民サービス班

平成29年度市奨学資金貸与希望者の受け付け

内容 成績が優秀な生徒または学生で、経済的理由により就学が困難な方に対し、奨学資金を貸与しています。

貸与資格 次の4項目全てに該当する方が対象となります。
① 市内に引き続き3年以上居住している方
② 成績が優秀で健康な方
③ 経済的な理由により就学が困難な方
④ 他の団体(日本学生支援機構や福島県など)から奨学資金の貸与を受けていない方

貸与額 高等学校…月額1万5000円
高等専門学校、専修学校、専門学校…月額2万5000円
大学、短期大学…月額3万円

貸与期間 進学・進級を予定する学校の正規の修業期間内

償還期間 卒業の1年後から、貸与期間の2倍の期間内で償還(返済)していただきます。

必要書類
・奨学生願書(用紙は、在学している学校または教育総務課で受け取ることができます)
・奨学生推薦調書(在学している、または在学していた学校の校長が作成する推薦調書)
・所得証明書(市税務課発行の年金受給者などを含む家族全員の所得証明書)

申込期限 平成29年2月28日(火)

その他 奨学金償還の支援を行っています。詳しくは商工課☎(24)5233へお問い合わせください。

問申 教育総務課 ☎(24)5304

自動車事故被害者救済制度

交通遺児等育成資金の貸付

対象者 自動車事故が原因で死亡または重度の後遺障害が残った方の子で、中学校卒業までの方

貸付金額 一時金…15万5000円
毎月…1万円または2万円

利子 無利子

貸付条件 市町村民税が非課税または均等割のみ課税など



株式会社ラック(証券コード：3857)は、高度な情報技術によるサービスの提供を通じて、社会インフラを支える企業です。
株式会社アクシスは株式会社ラックの100%子会社として、情報サービスを提供し地域ITインフラを支えます。

LAC ともに、イキル

株式会社 ラック
TEL：03-6757-0100
http://www.lac.co.jp

株式会社 アクシス
TEL：0241-22-2777
http://www.f-axis.co.jp

重度後遺障害者への介護料支給

対象者　自動車事故により「脳」「脊髄」または「胸腹部臓器」に重度の後遺障害を持ち、自賠責保険の後遺障害等級が次に該当する方

Ⅰ種（常時要介護）…1級1号または2号（平成14年3月31日以前の事故は1級3号または4号）

Ⅱ種（随時要介護）…2級1号または2号（平成14年3月31日以前の事故は2級3号または4号）

支給額　**特Ⅰ種**（最重度）…6万8440円～13万6880円

Ⅰ種（常時要介護）…5万8570円～10万8000円

Ⅱ種（随時要介護）…2万9290円～5万4000円

問申 **独立行政法人自動車事故対策機構 福島支所**
☎024（522）6626

募集

平成29年新春市民の集い参加者

内容　毎年恒例となりました「新春市民の集い」を開催します。

日時　平成29年1月4日（水）午前10時

場所　喜多方プラザ

会費　1000円

申し込み方法　参加を希望する方は、会費を添えて総務課 行政係または各総合支所住民課地域振興班の窓口でお申し込みください。

申込期限　12月15日（木）

※申込期限後に申し込まれた方は、出席者名簿にお名前が掲載されない場合があります。

お早めにお申し込みください。

問申 **総務課 行政係**
☎（24）5204

中央公民館 ビックリポン研修講座



展覧会で事件発生！渡される探偵手帳を使ってコナンと謎を解き明かそう。コナン展とさくら遊学舎常設展を観覧します。コミュタン福島では放射線や環境問題を学習します。親子での参加も可能です。

●**日時**　12月17日（土）午前8時30分～午後5時

●**行程**　午前8時30分 喜多方プラザ集合～ 10時コミュタン福島～ 午後1時30分 コナン展・さくら遊学舎～ 午後5時 喜多方プラザ

●**募集人員**　市内在住の小学生～一般30人

●**参 加 費**　小中学生2,000円、高校生以上3,000円（入館料・昼食代など）

●**申し込み方法**　12月5日（月）午前8時30分より電話で受け付けします。定員になり次第締め切ります。

問申 **中央公民館** ☎（24）4811

ドレミ保育園
生後50日～就学前児まで（定員あり）
☎0241-23-5553
株式会社ＳＥＩ喜羅里
http：//www.seikirari.com
担当：河野・鵜川
●英会話　●リトミック
●食育　●運動
♪楽しい職場で一緒に働きませんか♪
<保育士>
・正社員
・契約・パート
<看護師・准看護師>
・正社員
・契約・パート
♪詳細 HP ご覧ください　ドレミ保育園

相続登記はお済みですか!!
土地・建物の調査測量
会社・法人の登記
農地法３条・５条の許可申請
大森登記測量事務所
司法書士・簡裁訴訟代理・土地家屋調査士・行政書士
大森 貞彦／大森 佳彦
喜多方市字東川原田7261-1（鳴瀬病院川向かい）
☎（0241）23-1222㈹ FAX（0241）23-1223

募集

喜多方市世話やき人 結婚希望登録者

内容 出会いや結婚を希望する独身の方々をボランティアでサポートする「世話やき人」と世話やき人による結婚支援を利用したい方を募集しています。

世話やき人 市内に在住する20歳以上の方で本制度の趣旨に賛同して適正に活動できる方（結婚相談、見合いおよび結婚の斡旋などを生業としている方を除く）

結婚希望登録者 市内に在住または市内の事業所などに勤務する20歳以上の方で結婚後、市内に定住する意思のある方

登録方法 世話やき人については、申請書に関係書類を添付してこども課へ提出してください。結婚希望登録者については、相談したい世話やき人に直接連絡してください。申請書などは、市ホームページよりダウンロードできます。

留意事項 世話やき人制度は、登録されたすべての方に必ずしも相手を紹介できるとは限りません。交際に至った場合でも、成婚までのお世話をするものではありません。詳しくは、お問い合わせください。

問申 こども課 子育て支援班 ☎(24)5229

結婚マッチングシステム「はぴ福なび」登録者

内容 県では今年度から、全県ネットワークで結婚のお相手を紹介するマッチングシステムを導入することになりました。来年1月以降の本格稼働に伴い、県内各地で事前登録会を実施します。

※事前登録会の日程・場所など詳しくは「ふくしま結婚・子育て応援センター」のホームページをご覧ください。

入会登録料 1万円

※平成29年3月31日までは、入会登録料が無料

会員有効期間 登録日から2年間

その他 親御さんなどご親族による代理申し込みもできます。

問申 ふくしま結婚・子育て応援センター ☎024(544)0070



ポリテクセンター会津から

【訓練生募集！】

CAD・NC加工技術コース（テクニカルオペレーション科）

定員 5人

訓練期間 平成29年2月1日(水)～7月28日(金)

機械加工技術科（若年者コース）

定員 4人

訓練期間 平成29年2月1日(水)～7月28日(金)

申込期間 両コースとも12月9日(金)～平成29年1月13日(金)

対象者 両コースとも公共職業安定所に求職登録されている方で、就職に必要な知識・技能を身につける意欲のある方

受講料 両コースとも無料（別途テキスト代がかかります）

試験日時 両コースとも平成29年1月18日(水)午前9時～（筆記試験および面接）

【施設見学会】

開催日時 12月5日(月)、19日(月)、平成29年1月10日(火)



“食と職”の田中教育グループ
学校法人 啓倫学園
理事長 校長 田中啓介
（山都町出身・きたかた応援大使）
国際製菓専門学校 国際パティシエ調理師専門学校
西東京調理師専門学校 ラブニール国際K・Hカレッジ
（本部）東京都小平市小川東町5-21-14
TEL 042-344-5880 URL http://tanaka.ac.jp

各日　午前9時30分～11時30分（午前9時受け付け開始）

内容　実習場などで実施している訓練の様子を見学するとともに、各科講師から詳しい訓練内容の説明を受けることができます。

申し込み方法　参加を希望する方は、最寄りのハローワークからお申し込みください。

問申　ポリテクセンター会津（訓練課）
☎0242（26）0520

放送大学　4月生

内容　放送大学では平成29年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。

放送大学は、テレビ、ラジオ、インターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

出願期間　第1回…平成29年2月28日まで、第2回…3月20日まで

その他　資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学福島学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

問申　放送大学　福島学習センター
☎024（921）7471

油の流出を防ぎましょう



寒い季節になると、暖房や除雪に使用する灯油や軽油などの油類が、ホームタンクから川に流出する事故が多くなります。給油の際は、その場から離れないよう注意して下さい。

また、家庭や飲食店などの油分は水路に排出させないよう、グリーストラップを適正に管理するなどして、水質汚濁の防止にご協力ください。

※灯油などを流出させてしまったときは、速やかに布や新聞紙で回収し、環境課、喜多方消防署予防課☎（22）6211、会津地方振興局☎0242（29）3912に連絡してください。

問　環境課　☎（24）5261　または各総合支所住民課

お知らせ

行政書士無料相談会

内容　福島県行政書士会会津支部による無料相談会を開催します。

相談内容　相続、遺言、成年後見や許認可、法人設立、離婚問題など

日時　12月13日（火）午後1時30分～4時30分

場所　本庁舎1階相談室

定員　6人程度
※相談時間は1人1時間程度です。

受付開始時間　当日午後1時からです。生活防災課窓口へ電話で予約するか、お越しください。

問申　生活防災課　市民生活係
☎（24）5208

裁判手続案内

日時　12月16日（金）午前10時～午後3時

場所　厚生会館（第1会議室）

内容　金銭問題（貸金、売買代金、借金返済、交通事故の損害賠償など）、土地の問題（土地・建物の明け渡しなど）、家庭や親族の問題（離婚、相続、成年後見制度など）に関する裁判の手続き案内

申し込み方法　電話による予約（12月13日（火）まで）

問申　福島地方裁判所会津若松支部　庶務課
☎0242（26）5725

あいづ司法書士総合相談センター無料相談会

内容　あいづ司法書士総合相談センターでは、無料相談会を開催します。

相談内容　相続登記や会社設立などの登記、悪質商法などの消費者問題、借金などの多重債務問題、成年後見などの相談に応じます。
※相談は無料ですが、原則予約が必要です。

日時　12月17日（土）午後1時～4時

場所　厚生会館（第2研修室）

予約受付時間　午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

問申　あいづ司法書士総合相談センター
☎0120（81）5539



お知らせ

自動車の登録（移転・変更・まっ消）はお済みですか

内容 自動車税は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者（割賦販売購入の場合は使用者）に課税されます。

例年「持っていない車の納税通知書がきた」「納税通知書がこない」などの問い合わせがあります。

手続き ①住所が変わった②自動車を人に譲った③廃車したなどの変更があった場合は3月31日までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

問 **会津地方振興局 県税部 課税第二課** ☎0242(29)5261

会津保健福祉事務所主催「ひきこもり家族教室」

内容 思春期・青年期にひきこもる子供の抱える問題、その対応についての学習会、情報の提供、また参加者同士の話し合いの場を設けています。家族同士、集い語り合ってみませんか？

※初めて参加される方は、事前に申し込みが必要です。

日時 12月21日（水）午後1時30分～3時30分

場所 会津保健福祉事務所

問申 **会津保健福祉事務所 保健福祉課** ☎0242(29)5275

視覚障がい者の教育相談

内容 疾病などによる視機能低下（著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など）で、進学や就労でお困りの方の教育相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。（ホームページも参照してください）

相談日時 毎月第2・4週の月～金（午前9時～午後4時）

対象 原則18歳以上の方（高校生も可）

問 **県立盲学校（福島市）** ☎024(534)2574

休眠会社・法人の整理

内容 法務局では、休眠会社・法人の整理を行います。

対象 平成28年10月13日の時点で「最後の登記から12年を経過している株式会社」または「最後の登記から5年を経過している一般社団法人または一般財団法人（公益社団法人および公益財団法人を含みます）」

注意 12月13日（火）までに「まだ事業を廃止していない」旨の届出または登記の申請をしない限り、解散したものとみなされ、登記官が職権で解散の登記をします。

※不明な点は法務省ホームページ http://www.moj.go.jp/MINJI/minji06_00082.html またはお問い合わせください。

問 **福島地方法務局 法人登記部門** ☎024(534)1904

林業退職金共済制度（林退共）から

内容 林業の仕事をしていたことはありませんか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしており、ご自身が林退共へ加入していたのか分からない方についてもお調べします。

罹災された共済契約者および被共済者の皆さんに対し、各種手続き（共済手帳の紛失、退職金の請求など）の必要が生じた場合は、できる限りの範囲で速やかに対応しますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。

※詳しくはホームページ http://www.rintaikyo.taisyoukin.go.jp/ をご覧ください。

問 **独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部** ☎03(6731)2887

年末年始のごみ処理

市の清掃業務について、年末年始のごみ処理は次の日程となります。休み期間中はご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。



◆家庭ごみ収集

12月31日（土）～平成29年1月3日（火）まで収集をお休みします。

◆粗大ごみなどの自己搬入

環境センター山都工場への粗大ごみなどの自己搬入は、12月29日（木）午後4時30分まで受け入れます。来年は、1月4日（水）午前8時30分から受け入れを始めます。

問 **環境課 ☎(24)5261 または各総合支所住民課**

年金

国民年金第1号被保険者国民年金基金制度

内容 国民年金基金は、自営業の方やその家族、自由業、学生などの国民年金の第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

加入は任意で、ライフプランに合わせて年金額や受取期間を設計できます。早期に亡くなった場合、年金のタイプにより家族に遺族一時金も支払われます。

加入対象者 国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方、60歳以上65歳未満の国民年金に任意加入している方

控除 掛金は全額が社会保険料控除となり、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象になるので、税制面で優遇されます。

問 **福島県国民年金基金** ☎(フリーダイヤル)0120(65)4192

ねんきん出張相談

日時 12月7日(水)、平成29年1月12日(木)午前10時～午後4時

場所 喜多方プラザ第一練習室

相談時間 1人30分程度

※事前に予約された方のみ利用できます。必ず相談日の1カ月前から前日までにご連絡ください。予定人数となり次第締め切りとなります。

問 **申** **会津若松年金事務所お客様相談室** ☎0242(27)5321 **ナビダイヤルで⑨の次に⑤を選択し、予約してください。**

年金相談の受け付け ねんきんダイヤル

受付時間 月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)午前8時30分～午後7時
火曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
第2土曜日 午前9時30分～午後4時

問 ☎0570(05)1165

『市民と市長の談話室』対話内容（10月24日開催分）

①市街地の水路の水質向上について

〈市民〉 市役所の東側などを流れる水路に、大量の油脂が浮いている時がありました。
蔵やラーメンなどと同様にきれいな水も市の魅力なので残念に思います。市ではどのような対策を取られたのですか。

〈市長〉 浮遊物はすぐに回収し、水系上流の各世帯へ水質汚染防止協力の依頼文書を至急配付しました。併せて、飲食店へも、業務用厨房などに設置が義務付けられているグリーストラップの清掃や適正管理を依頼しました。
幸いにも河川への被害は確認されておりません。今後、原因究明を行ってまいります。

②日中線跡地のしだれ桜並木について

〈市民〉 以前、日中線記念自転車歩行者道のしだれ桜を剪定したのはどのような理由からですか。また、周辺の草を刈ったまま置いておけば、肥料として有効活用できるのではないですか。

〈市長〉 平成17年度に専門家からの指導を受け、枝よりも幹に栄養を行き渡らせるよう大規模剪定を行いました。刈り取った草を有機肥料にするには専用の施設整備が必要となります。また散らばってしまう心配もあるため搬出していますが、立派なしだれ桜を維持できるよう、毎年、専門家に相談しながら施肥を行っています。



問 **企画調整課 秘書広報室☎(24)5206**

「花でもてなす喜多方」花いっぱいコンクール表彰式

11月９日に市役所庁議室で今年度の「花でもてなす喜多方」花いっぱいコンクール表彰式が行われました。

学校の部19件、団体・法人の部21件、個人の部４件の応募があり、審査の結果24団体が受賞しました。



▼学校の部（幼稚園・保育所・こども園を含む）

○最優秀賞　第一小学校
○優 秀 賞　第二小学校 緑の少年団、加納小学校、山都小学校
○奨 励 賞　松山小学校、上三宮小学校、熊倉小学校、姥堂小学校、高郷小学校 緑の少年団
○特 別 賞　熊倉幼稚園

▼団体・法人の部

○最優秀賞　ワンステップ15（熱塩加納町）
○優 秀 賞　ながとこ花壇（慶徳町）、別府環境愛護会（塩川町）、寺内行政区（山都町）
○奨 励 賞　西四ツ谷婦人会、豊川町ボランティアあゆみの会、寺町長寿会、ボランティアさくらの会（松山町）、喜多方市第一婦人会寺町支部
○特 別 賞　新町（しんまち）行政区

▼個人の部

○最優秀賞　渡部 修一さん（岩月町下台）
○優 秀 賞　山口 久江さん（松山町村松第一区）、田中 政力さん（山都町一ノ木）
○奨 励 賞　鈴木 キヨエさん（熱塩加納町針生）

問 観光交流課 花でもてなす係 ☎(24)5243

みんべぇ号利用者からの声

みんべぇ号をご利用いただいている利用者の方からの声を紹介します。

自宅と山都の診療所や買い物へ行くため、１カ月に４回くらい利用しています。

それ以外にも、おばあちゃんと２人で１カ月に１回山都の診療所に行くために利用しています。

運転手の人も大変親切ですし、みんべぇ号がなかったら大変だと思うので、大変助かっています。
これからもよろしくお願いいたします。

（山都中央エリア　60代女性）



皆さんも、「みんべぇ号」に
「乗ってみんべぇ～」

問 生活防災課 市民生活係 ☎(24)5208

ありがとうございます ふるさと納税（寄附）へのご協力

平成28年度の寄附の状況は、10月末現在で908人の方から1,331万5,141円をお寄せいただきました。

市では、ご寄附いただきました皆さんのお気持ちに沿えるよう、大切に使わせていただきます。

これまでの詳細および申し込み方法などは市のホームページをご覧ください。

今後とも「ふるさと喜多方」に対するご支援をよろしくお願いします。

問 申 企画調整課 政策調整室 ☎(24)5209

☎広報に記載の市内電話番号☎『旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町』と『高郷町』との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。



平成28年度 納税標語コンクール

757点の中から入選作品14点が決まりました。

喜多方市納税貯蓄組合連合会は、市民の皆さんに税を身近なものとして理解していただくとともに、自主納税の輪を地域や職場にさらに広げるため納税標語を募集しました。11月15日に、市役所大会議室において入選作品14点の表彰式を行い、受賞者に賞状と記念品が手渡されました。





小学生の部

【最優秀賞】

納税で
かがやく未来　守りたい
第一小5年　川原田葵要さん

【優秀賞】

みんなの税　つながる未来
明るい暮らし
塩川小6年　大熊　宝さん

納税で豊かな町のお手伝い
私のじまんの住み良い町に
駒形小5年　平塚　椛さん

【優良賞】

のうぜいは、
くらしをまもる　いっぽかな
第一小1年　東海林陽妃さん

税金は、
この町　この国　成り立てる
第一小6年　齋藤美桜野さん

【佳作】

税金が
ぼくらの社会　支えてる
松山小6年　坂内　花音さん

納税で
すみよいふるさと　つくろうよ
慶徳小5年　山口　大輝さん

あなたが今　納めた税が
つくる明日
山都小6年　齋藤水月花さん

中学生の部

【最優秀賞】

税の意味、
みんなの幸せ、つかむため
第一中2年　大塚ミナミさん

【優秀賞】

税金の大切さ
みんなでもう一度　見つめよう
第一中2年　平野　愛理さん

税金を　正しく使えば　金メダル
山都中3年　横山　杏平さん

【優良賞】

考えよう　国の借金と　税金を
第一中3年　細谷　俊介さん

【佳作】

税金は　無駄に見えるが　国の土台
第一中2年　齋藤　楽人さん

税金と　共に支える　高齢者
第一中3年　伊藤　研晶さん

多数のご応募ありがとうございました。

問 喜多方市納税貯蓄組合連合会（事務局　税務課　税制収納班）
☎(24)5216

第８回「非核平和のまち宣言」作文・習字コンクール

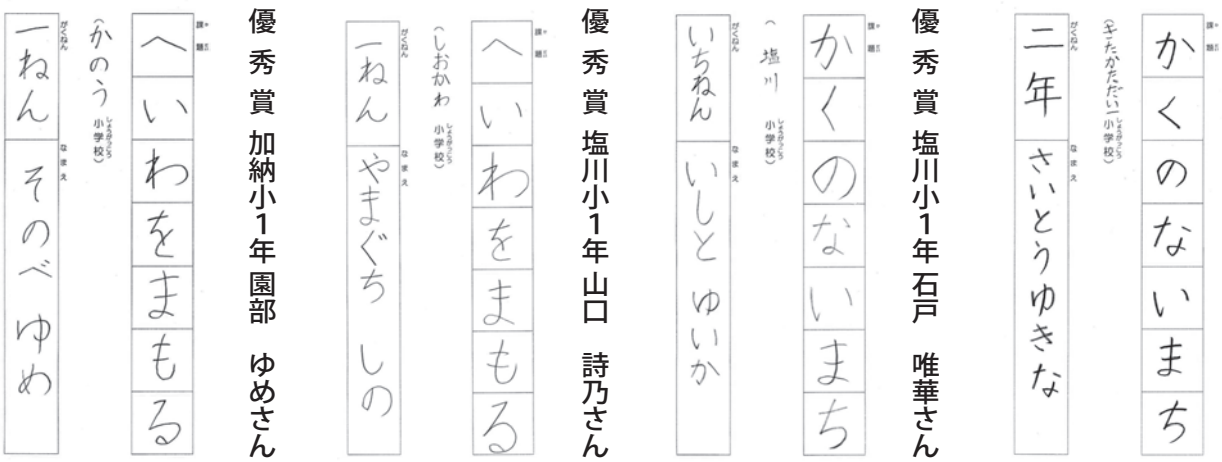


市内の小中学校から、小学校１・２年生の部４６７点、３・４年生の部１６２点、５・６年生の部２０３点、中学生の部１９４点の応募があり、審査の結果、16人の入賞者を決定し、10月21日に表彰式を行いました。

各部門の受賞結果および受賞作品は、次のとおりです。

問 企画調整課 政策調整室 ☎(24)5207

【習字（硬筆）１・２年生の部】



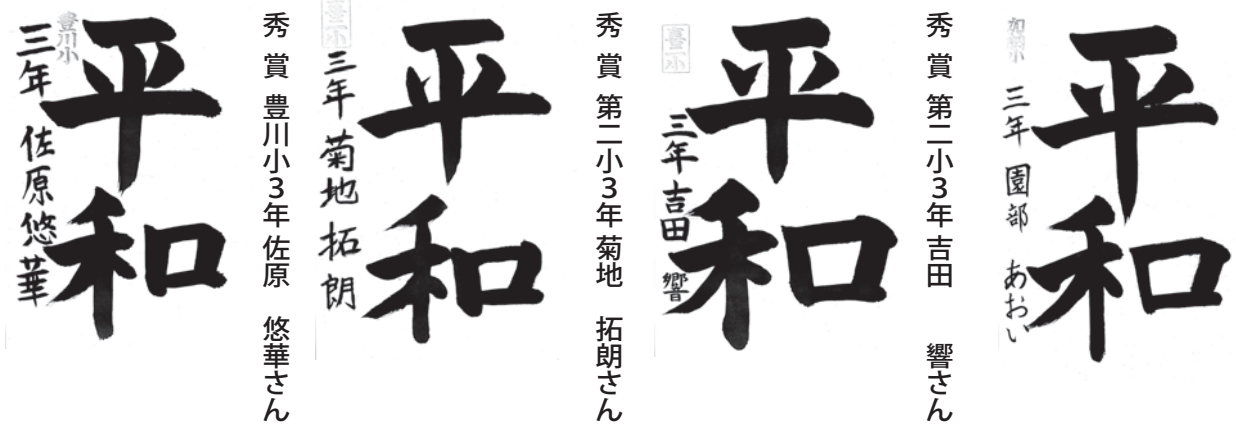
最優秀賞 第一小２年 齋藤 雪菜さん

優秀賞 塩川小１年 石戸 唯華さん

優秀賞 塩川小１年 山口 詩乃さん

優秀賞 加納小１年 園部 ゆめさん

【習字（毛筆）３・４年生の部】



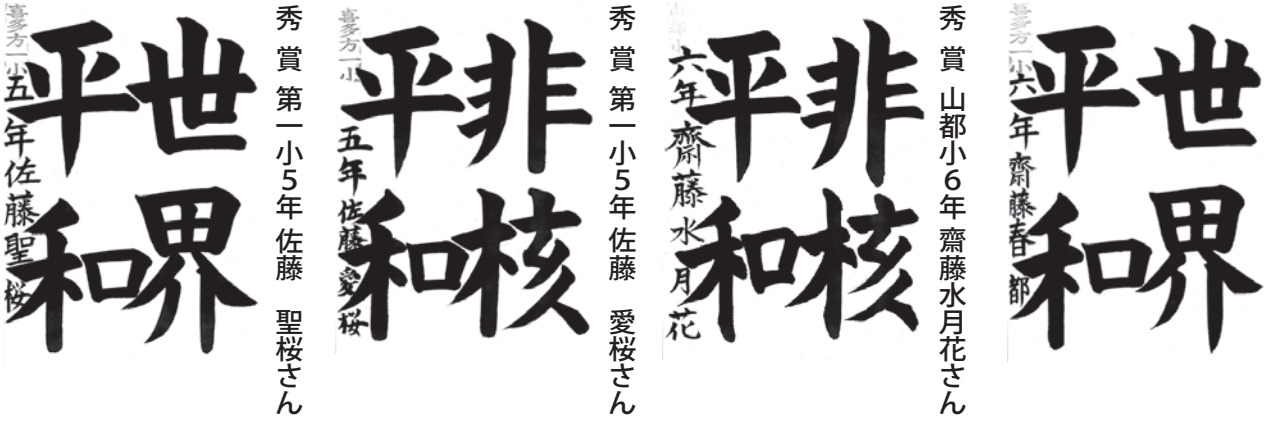
最優秀賞 加納小３年 園部あおいさん

優秀賞 第二小３年 吉田 響さん

優秀賞 第二小３年 菊地 拓朗さん

優秀賞 豊川小３年 佐原 悠華さん

【習字（毛筆）５・６年生の部】



最優秀賞 第一小６年 齋藤 春都さん

優秀賞 山都小６年 齋藤水月花さん

優秀賞 第一小５年 佐藤 愛桜さん

優秀賞 第一小５年 佐藤 聖桜さん



【作文の部】

最優秀賞　「争いから平和へ」

会北中　2年　菊地　唯さん

「平和」とは何だろうか。どういう世の中が、「平和」と呼べるのだろうか。

先日、ニュースなどで、北朝鮮のミサイル発射が大きく取り上げられた。私はそこまでテレビニュースを見ないのだが、私はそのニュースに見入ってしまっていた。なぜなら、そのミサイルは、日本近辺に発射していたからだ。しかも、打ち上げが成功した瞬間、その打ち上げるよう命じた人がとても嬉しそうに笑っていたのである。たしかに成功したのは嬉しいかもしれないが、日本の方へ発射したのは本当に許せない。また、ニュースの続きには、そのミサイルがどんどん飛距離を伸ばしてきているという。その言葉に私は恐怖を覚えた。いつ日本に飛んでくるのかわからないのだ。恐怖を感じない人も少ないのではないだろうか。ニュースを見ていて、私はそれしか考えなかった。

他にも、今は情報がないのでわからないが、ずいぶん前には、イスラム教の話題も上がっていた。当時は、その話題でニュースが持ちきりだった。日本人も関与していたことだったので、とても他人事とは思えなかった。そのニュースを見ている時は、とにかく日本人が助かってほしいとしか考えなかった。そして、きっと助かるだろう、と期待していた時に殺害されてしまったというニュースを聞いて、今まで考えていたことが、全てむだだったのか、とまで考えてしまっていた。いかに自分達が無力なのか、なんてことも考えるくらいだった。それからは、テロの話題も長く続いていた。私はそういうニュースを聞く度に、耳を痛めた。

私は思う。本当にこんな世の中でいいのだろうか。今この瞬間も、誰かが、どこかで、みにくい争いを行っている。そんな世の中、誰が得をするのだろうか。もし争いで勝った者がいても、その人は本当に幸せなのだろうか。私だったら、争いをして、勝った喜びよりも、争いをせずに、相手と打ち解け、分かり合った時の喜びのほうが大きいと思う。



それは、私に限った事ではないのではないか。以前、戦争は、自分達が正しいと主張しあうことから始まると聞いたことがある。全くその通りだと思った。自分のことを最優先にしてしまうから、平和への道が閉ざされるのでは、とも考えた。

私は、相手を気遣い、自分のことをあまり優先しすぎないことが、平和につながるのではないか、と思う。そういった小さいことから、自分の将来が変わるのではないか。また、争いも少ないのではないか。私はそう信じている。これからも、争いのない平和な世の中を担っていけるよう、自分のできる限りのことをしていきたい。



優秀賞「私達の目指す未来」

山都中　3年　渡部　綾菜さん

今地球の反対側ブラジルのリオではスポーツと平和の祭典オリンピックが開催されています。しかし、治安の悪さから競技場の外では強盗や犯罪などが実際に起こっているというニュースも取り上げられています。私達の生活する日本でも２０２０年にオリンピックが開催される事が決定しています。治安の良い平和な国日本での次のオリンピックと書かれた見出しを目にする事がありました。

「平和な国」とはそもそも何を指して平和であると言うのでしょうか。

今から71年前、第二次世界大戦が終結しました。当時は20歳以上の男子は赤紙と呼ばれる召集令状によっての強制参加。女性も仕事などにおいての過酷な労働を強いられていたと授業で習いました。今の日本からは想像できないような食糧難もあったと知りました。普通に日々の生活をおくれている今の日本は「平和な国」と呼んでも良いのかも知れません。多くの犠牲の末、成りたっている今の日本を過去の戦争の教訓から学ぶことも私達の義務なのかもしれません。

では私達の生活する今の日本には戦争に巻き込まれる可能性はないのでしょうか。

日本国憲法には戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認の３つの規範的要素から成る平和憲法と呼ばれる憲法があります。では自衛権とはこれに当てはまらないのかと言う質問を父に問いかけてみました。父は自衛権とは武力をもって法をやぶっての侵害から国を守る国際法上の権利だから難しいけれども戦争になりうる事を未然に防止する意味あいなんだと教えてくれました。では米軍の基地はなぜ必要なのでしょうか。日本には北海道から沖縄まで自衛隊との共有を混ぜると１３０カ所の米軍基地が点在しています。これは戦力の不保持に反してはいないのか調べてみました。まず米軍の基地が日本にあるメリットは一体何でしょう。一番大きいものは経済効果です。さらにもし近隣の国が日本を侵略しようと考えた時に軍事大国の米軍基地がある事で大きな抑止力になっている事は間違いないでしょう。ではデメリットはどうでしょうか。良く耳にするのは全体の74パーセントの基地が密集する沖縄です。米軍機の事故による住民の不安、米兵による事件なども不安を一層大きくする要因になっていると考えられます。さらに米軍がもし沖縄の基地を中継地点として戦争を行った場合日本が危険にさらされる可能性がないとは言えません。

では未来の日本が「平和な国」と呼べるようにするため今私達に何が出来るでしょうか。それは私達がデメリットばかりに目を向けるのではなく、現状を良く知り学んでいく事なのかと思います。小さな問題から共に考え解決していく事がいつか大きな平和につながります様に。

優秀賞「争いのない世の中へ」

塩川中　1年　関本　悠太郎さん

「戦争は絶対にやってはいけない。」

誰もが口を揃えてこう言う。戦争ほど恐ろしく残酷なものはないと、誰もが知っているはずなのに、なぜ、戦争がなくならないのだろうか。

今も、世界のどこかでは戦争が起こっている。しかし僕達は、他国の争いに関して、真剣に考え、行動しようとしているだろうか。「自分達には影響しないだろう。」という、自分勝手な感情が、心の中に潜んではいないだろうか。

誰もが、戦争のない平和な世界を願っている。しかし、願うばかりでは平和は訪れないのだ。一人一人が、平和について真剣に考え、行動を起こさなければ世界は変わらないのだと思う。

では、僕達には何ができるだろうか。僕はまず、普段の生活から意識を変える必要があると考えた。

例えば、けんかなどの小さなもめ事は、どこにでも起きる可能性がある。始めは些細なきっかけだったとしても、次第にエスカレートして争いにまで発展してしまう場合もある。勿論、その全てが、人々の命を奪う戦争へとつながる訳ではない。しかし、一人一人の心の中にある暴力的な感情を、少しでも抑えることができたら、争いは減っていくのではないだろうか。

怒りを抑える冷静な心、相手を許す優しさ、そし

て、けんかを止める勇気。僕達が、ほんの一歩踏み出すことで、平和への道が開かれるのだと思う。怒りや憎しみが、戦争を生んでしまうのならば、いたわりや優しさは、平和をもたらすものだと、僕は信じたい。

また、他にもできる事がある。僕達は、社会の授業でさまざまな戦争について学習している。その時の授業では、戦争の内容を学び、真剣に考え、自分なりに感想を抱く。しかし、後からテストの勉強をする時には「何年に何々戦争。」と言うように、年号と戦争名だけをくり返し復習し、必死に暗記していくのだ。

その結果、年号と戦争名だけが記憶に残り、その戦争がもたらした悲劇は、記憶の中から薄れていってしまう。

近い将来、戦争を経験した日本人が、一人も存在しないという日が訪れるだろう。その時大人になった僕達は、戦争の真実を伝えることができるのだろうか。将来の子供達が、年号と戦争名だけを覚え、戦争が教科書の一部になってしまうのは、とても悲しいと思う。さらには、あの無残な太平洋戦争さえもが、過去の戦争の一つになってしまうのは絶対に嫌だ。戦争によって多くの命が奪われ、今でも苦しむ人達がいる事を忘れてはいけない。

日本は、世界で唯一の被爆国である。だからこそ、その日本で学ぶ僕達は、過去の歴史を真剣に考え、戦争の恐ろしさを、しっかりと後生に伝えていかなければいけないのだ。

優秀賞　「核なき世界へ」

第一中　3年　鈴木　菜緒子さん

「核なき世界へ」この言葉は、今年の5月27日に第二次世界大戦の被爆地広島でオバマ米大統領が決意した言葉である。

今から71年前、米国が人類史上初めて核兵器を使用し、世界は変わった。なんの罪もない女性、子供、その他にも沢山の命を奪ったこの第二次世界大戦。

私は15歳だから戦争なんて経験した事ない。だからこそ思う事はこの第二次世界大戦に関わらず「何で戦争をするのか」という事。理由はさまざまだと思う。食物や資源、土地の奪い合いからかもしれないし、民族や宗教の対立からかもしれない。でも一番は互いの意見の食い違いではないだろうか。

私達子供にも分かりやすく言うなら「いじめ」だ。誰かの意見に反論しただけで次の日から口も利かなくなる。それがだんだんエスカレートして集団的行為となり、強い者達が弱い者をいじめる。これが弱い者も反抗するようになり、武器を用いて規模が大きくなると「戦争」へ発展する。

戦争にはもう一つの特徴がある。それは、「相手の意見を聞き入れない」という事だ。自分の意見ばっかり通して相手の意見には耳を傾けない。言われた事に対して武器や核兵器でしか返事ができないという事は、自分はもうそれでしか勝ち目がないと認めた証拠だ。そのおかげでなんの罪もない人達の命を奪っているのを知っているのか。そんな事をして何が楽しいんだ。何を得られるんだ。何の意味があるんだ。戦っているうちに目的を見失ってはいないだろうか。周りが見えなくなってはいないだろうか。戦う前に冷静になって考えて欲しい。他に解決策があるはずだ。その解決策を見つける事ができれば戦争を食い止める一つの方法となるだろう。

日本は第二次世界大戦後、戦争を繰り返していない。だがこれからもそうであるとは限らない。憲法を改正したら日本も戦争をするかもしれない。世界は今もどこかで争いが起きているに違いない。

「どうすれば戦争はなくなるだろう」この問題に対する答えは、それこそオバマ米大統領が広島で訴えた「核兵器なき世界」を目指す事だと思う。だが世界が戦争や大量破壊兵器の使用を食い止めるアイディアを考えない限りその世界は実現しないだろう。私達子供にもアイディアを考える事はできるはずだ。それをどうやって外部に伝えるかだ。どうやって訴えるかだ。その方法も今後考える必要があるだろう。この「核なき世界」は数年後に実現できるほど容易ではない。しかし、今からアイディアを考えるなり小さな取り組みはできるはずだ。この取り組みが成功し、50年後、１００年後には世界から戦争が、核兵器が無くなっているように、今からできる取り組みに力を注いでいきたいと思う。



★雪捨ては指定された場所へ運搬してください。

市では、次の箇所を雪捨場として予定しています。

○濁川流域（３カ所）

・下三宮橋上流東側２０ｍ

※この雪捨場周辺は上三宮小学校の通学路のため、児童の登下校【平日：午前７時～８時30分・午後３時～５時】の時間帯には安全確保のため絶対に雪捨てをしないでください。

・新町橋下流西側の河川敷

・新宮橋下流西側の河川敷



○大塩川流域（１カ所）

・熊倉橋上流東側の河川敷（新規）

○一ノ戸川流域（１カ所）

・太田橋上流東側の河川敷

★雪による被害・災害関係について

断続的に雪が降り続き、災害が発生する恐れがある場合、生活防災課または各総合支所住民課へ連絡してください。

除雪・消雪に関するお問い合わせ

建設課管理係	☎(24)5245
熱塩加納総合支所建設課	☎(36)2114
塩川総合支所建設課	☎(27)2113
山都総合支所建設課	☎(38)3851
高郷総合支所建設課	☎(44)2115
喜多方建設事務所（国県道）	☎(24)5720

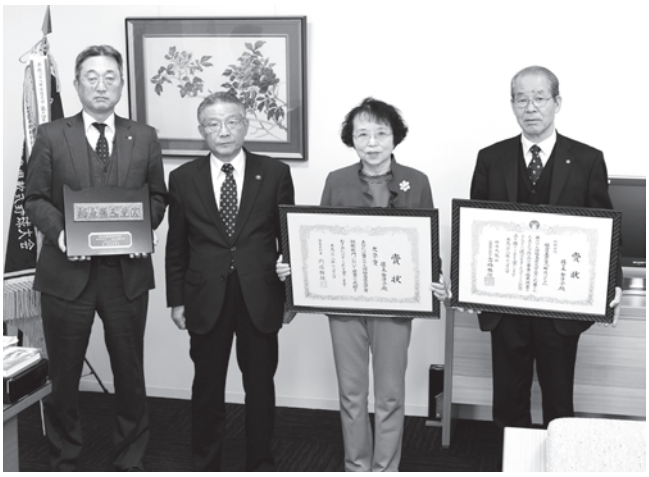
被害・災害に関するお問い合わせ

生活防災課	☎(24)5221
熱塩加納総合支所住民課	☎(36)2111
塩川総合支所住民課	☎(27)2111
山都総合支所住民課	☎(38)3811
高郷総合支所住民課	☎(44)2111

第69回福島県文学賞 短歌部門で最高賞の正賞

佐々木 勢津子さん（74）【寺町二区】が第69回県文学賞短歌部門で最高賞の正賞を受賞しました。

佐々木さんの作品は平易な言葉を駆使し、ユーモアと独自の観察眼で日常の風景を切り取り、地名や店名など郷土色豊かで、丹念に練られた歌が印象深く、口語と文語を交えた巧みな作歌や深みのある表現力は、正賞にふさわしいとたたえられました。



受賞を報告する佐々木さん
（左から外島教育部長、山口市長、佐々木さん、芳賀教育長）

馴染み来し木野帽子店みせを閉ぢ
ふるさとひとつ失くしし思ひ

作品は全50首で構成



安全で効率的な除雪作業にご協力をお願いします

降雪に備え交通の確保と市民生活の安定を図り、除雪作業の万全を期すため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★除雪作業は１５センチ以上の積雪で出動します。

市では、市内各所に除雪車(歩道除雪車を含む)を配置し、降雪に備える体制を確立します。除雪作業は概ね15㎝の積雪があった場合に出動しますが、効率的な除雪作業を行うため、次の点にご協力をお願いします。

知っておきたい除雪のルールなど

○個人からの除雪の要請には応じることはできません。

除雪の要請は必ず行政区長さんを通じてご連絡ください。

○路上駐車は絶対にしないでください。

路上駐車は危険なばかりか、除雪作業に支障をきたすため絶対にしないでください。

○危険な箇所などには目印を設置してください。

毎年「除雪作業によって門・塀などが破損した」という報告が寄せられます。被害が予想される箇所、危険な箇所などにはあらかじめ目印を設置するなど各自で予防策を講じてください。

○屋根からの雪・宅内の雪に責任を持ち対応してください。

屋根からの雪（なだれ）が道路に落ちた場合は建物所有者が片付けてください。なだれ止めや「なだれ危険」の注意喚起の看板を設置するなど歩行者に被害がないようにしてください。
また、せっかく除雪した道路に宅内の雪を捨てることは大変危険なばかりか、除雪作業の効率低下につながりますので絶対にしないでください。

○消雪施設のある道路ではモラルのある運転を心がけください。

消雪散水中の道路を自動車で通行する際は、歩行者（特に通勤・通学時間帯）に水がかからないようスピードを落とし、モラルのある運転を心がけてください。

○除雪機械運行管理システムを導入しています。

システムの導入により、除雪車両の運行位置情報をタイムリーに把握することが可能となり、区長さんからの問い合せに迅速な対応や除雪作業の効率化が図られます。



今月の相談日

毎月6日以降の情報を掲載しています。1日～5日までは先月号をご覧ください。

市では、次により無料の相談業務を行っています。相談を希望される方は電話予約をお願いします。秘密は固く守られますので、悩みごとや困りごとなどお気軽にご相談ください。

	日　時	場　所	相　談　員	予　約　先
行政	12月7日(水) 午前10時 ～正午	山都開発センター	鈴木 俊子 行政相談委員	山都総合支所 住民課 ☎(38)3811
	9日(金) 午後1時 ～4時	本庁舎 1階 相談室	小原 良一 行政相談委員	生活防災課 ☎(24)5208
	9日(金) 午前9時 ～11時	熱塩加納保健福祉センター（夢の森）	坂内 常幸 行政相談委員	熱塩加納総合支所 住民課 ☎(36)2111
	15日(木) 午前9時 ～11時30分	高郷公民館研修室	穴澤 松雄 行政相談委員	高郷総合支所 住民課 ☎(44)2111
法律	12月16日(金) 午前9時30分 ～午後3時30分	本庁舎 1階 相談室	田代　圭 弁護士	生活防災課 ☎(24)5208
消費生活	月～金 (土・日・祝日を除く) 午前8時30分 ～午後5時	本庁舎 1階 相談室	權瓶 真弓 消費生活相談員	消費生活センター ☎(24)5353
健康相談	12月8日(木) 受付時間 午前9時30分 ～10時	保健センター	赤ちゃんから高齢者まで、健康・栄養・運動・育児などについて保健師・栄養士が個別相談に応じます。お気軽にご利用ください。 相談を希望される方は、事前の電話予約をお願いします。 問 申 保健課 健康推進室 ☎(24)5223または各総合支所 住民課 市民サービス班	

街頭献血にご協力を！



月　日	受付時間	場　所
12月9日(金)	午後1時 ～ 4時30分	昨雲会館 （有隣病院と飯塚病院の間）

※受付時間は変更となる場合があります。
詳しくは **保健課 健康推進室 ☎(24)5223** へお問い合わせください。

休日の当番医（初期救急）

休日	病院・医院名(　)内は所在地
12月11日(日)	医療生協 きたかた診療所（花園町） ☎(23)3611
18日(日)	喜多方市地域・家庭医療センター（西四ツ谷） ☎(24)5320
23日(金・祝)	君島内科消化器科クリニック（上町東） ☎(24)5800
25日(日)	くまたクリニック（塩川町東栄町） ☎(28)1233

休日の輪番制病院（2次救急）

休日	病院・医院名(　)内は所在地
12月11日(日)	佐原病院（塗物町） ☎(22)5321
18日(日)	有隣病院（松山町） ☎(24)5021
23日(金・祝)	佐原病院（塗物町） ☎(22)5321
25日(日)	会津医療センター（会津若松市） ☎0242(75)2100
31日(土)	有隣病院（松山町） ☎(24)5021
1月1日(日・祝)	佐原病院（塗物町） ☎(22)5321
2日(月)	会津医療センター（会津若松市） ☎0242(75)2100
3日(火)	有隣病院（松山町） ☎(24)5021

☎広報に記載の市内電話番号☎『旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町』と『高郷町』との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

喜多方市美術館からのご案内

館蔵展



室井皆共　観音沼（みつがしわ）
油彩・キャンバス

喜多方市美術館所蔵作品の一部や最近新たに収蔵した作品で構成する「館蔵展」を開催します。

作品を介して、見る人と創る人がつながり、そこから作家の意志や作家を育んだ風土、歴史などを感じることができる展覧会です。昨年度と今年度収集した作品を併せて約40点を紹介します。

●**会　　期**　12月17日（土）
～平成29年1月15日（日）

●**開館時間**　午前10時～午後6時
（最終入館は午後5時30分）

●**休 館 日**　12月21日（水）、1月11日（水）
年末年始休館12月28日（水）
～1月4日（水）

●**観 覧 料**　一　　般　300円（250円）
大・高校生　200円（100円）
小・中学生　100円（ 80円）
※（ ）は20人以上の団体割引料金

問 **喜多方市美術館 ☎（23）0404**

平成29年 1 月 の 『市民と市長の談話室』

対話者を募集します



市政に対するご意見やご要望、まちづくり提案、身近な話題など市長と直接対話してみませんか。

◆対話者　市民の皆さんなら、どなたでも対話できます。※有意義な対話になるよう、お申し込みの際にお話ししたい内容（例：「○○活性化についての提案」など）を簡単にお知らせください。

◆対話時間　1人（組）25分以内とします（受付順）。

◆申し込み方法　お電話でお申し込みください。

日時	場所	申込期限・申し込み先
平成29年 1月14日（土） 午前9時30分 ～11時30分	市長公室 （本庁舎2階）	12月22日（木）まで 問 申 **企画調整課 秘書広報室 ☎(24)5206**
1月24日（火） 午前9時30分 ～11時30分	塩川総合支所	平成29年 1月10日（火）まで 問 申 **塩川総合支所 住民課 ☎(27)2111**

本との出会い…　新刊案内（一部）

一般図書

・おんなの城	安部 龍太郎
・継続捜査ゼミ	今野 敏
・梅もどき	諸田 玲子
・かがやき荘アラサー探偵局	東川 篤哉
・グレース・ケリー	青幻舎
・ブラジャーで勲章をもらった男	西田 清美
・365日のサラダ	金丸 絵里加
・たとえる技術	せきしろ
・林業がつくる日本の森林	藤森 隆郎
・柳津町	歴史春秋出版

児童図書

・零戦パイロットからの遺言	原田 要／述
・仙台真田氏物語	堀米 薫
・にわとり城	松野 正子
・おにぼう	くすのき しげのり
・ココの詩	高楼 方子
・しゅくだいとびばこ	福田 岩緒
・わたしのそばできいていて	リサ パップ
・もうあかん!	岡田 よしたか
・ぐやんよやん	ながさわ まさこ
・十二支のおもちつき	早川 純子

催し物のご案内

☆ブックスタート12月の開催日☆

●12月15日（木）　午前10時15分～10時45分
●12月17日（土）　午前10時～10時30分
●12月25日（日）　午後1時30分～2時
※対象の方は、前日までに図書館へお申込みください。当日は、母子健康手帳とブックスタート絵本引換券（喜多方市から送付されたもの）を忘れずにお持ちください。

★12月の催し物★

■**すずの音会スペシャル**
12月4日（日）午前11時～11時50分
■**おはなしドライブ**
12月11日（日）、25日（日）午前11時～11時30分
■**おはなしカーニバル**
12月18日（日）午前11時～正午
■**ちっちゃなおはなしかい**
12月15日（木）午前11時～11時20分
■**ユニットおりがみ教室**
12月24日（土）午前10時～11時30分
■**生活充実講座「しめ縄教室」※要申し込み・有料**
12月10日（土）午前10時30分～11時30分

◆開館時間
○火～金……午前9時30分～午後7時
○土・日・祝日…午前9時30分～午後5時30分
◆休館日　12月5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）
◆年末年始休館　12月28日（水）～1月3日（火）
問 申 **喜多方市立図書館 ☎（22）1855**

Kitakata Public Library

広報きたかた
（平成28年12月発行）
No. 132

ふるさとの遺産



杓子ヶ入メグスリノキ

メグスリノキは日本国内にのみ自生する、カエデ科の落葉樹です。

樹皮を煎じた汁を目薬として使うと眼病に効用があるといわれ、昔から人々に利用されてきました。

雄国山麓の渓流沿いには、樹齢400年とも言われるメグスリノキの巨木が自生しています。晩秋には美しい紅葉もみられるこの木は、山仕事の際の目印にもされていたそうです。

しかし、近年の薬草ブームの際、このメグスリノキが伐採されることが明らかになると、地元の有志が調査・存続を願う行動を起こし、保存されることになりました。以来、市や保全団体を中心に保存管理のための努力がなされてきました。

平成12（2000）年には林野庁の巨樹・巨木保護募金運動「森の巨人たち100選」に選定され、樹木の保護と公開のための施設整備が進められ、展望台などが設置されました。



市天然記念物〔塩川町〕
樹　　高　22.5m
胸高幹周　4.10m

■所在地
喜多方市塩川町中屋沢字水山丙1332
【問】会津森林管理署☎0242(27)3270
問 文化課 文化振興係☎(24)5323

市町村史販売のご案内

市町村史で先人の残した遺産を訪ねてみよう。

「喜多方市史」「熱塩加納村史」「塩川町史」「山都町史」「会津高郷村史」絶賛販売中。詳しくは文化課まで。☎(24)5323

喜多方市の人口
（平成28年10月1日現在）

世帯数	16,756世帯	男	23,015人
人　口	48,740人	女	25,725人
出　生	28人	死　亡	66人
転　入	62人	転　出	66人

※国勢調査をもとに、その後の出生、死亡、転入、転出の数を加減して算出した「福島県の推計人口」の数値を掲載しています。

表紙の写真



11月2日に喜多方プラザで合併10周年記念式典を開催しました。県内外から約900人の出席をいただき厳かに式典を執り行いました。

喜多方市民の歌がこの日初めて披露され、作曲された堀内 孝雄さんに花束が贈られました。小中学校合唱部や市民コーラスの皆さんの美しいハーモニーが会場を包みました。

編集・発行
喜多方市企画政策部企画調整課
☎0241(24)5206
FAX0241(25)7073
〒966-8601
福島県喜多方市字御清水東7244番地2
http://www.city.kitakata.fukushima.jp